

経営学部 [経営学科]

Faculty of Business Administration

経営に興味がある
思考力・判断力を
身につけたい

企業経営分野

地域課題の解決に
金融の知識を
活かしたい

会計・ファイナンス分野

人が交流できる
仕組みを考え
地域を
活性化したい

ITの力を活かして
過疎地域の課題を
解決していく
地域経営分野

経営情報分野

経営学部長メッセージ

吉田 高文 教授
専門 経営財務論、企業経済論

**学修の幅を広げて
専門性を備えたジェネラリストへ**

経営学部では、環境学部との相互履修を通じて環境学の基礎を学修しながら、経営学の専門分野を学ぶことができます。1年次では「SDGs基礎」のような総合教育科目を、2・3年次では「環境経済学」や「環境経営論」などの専門科目を設けています。また、学修の幅を広げる制度として副専攻もスタートしました。環境学だけでなく、英語実践、AI・数理・データサイエンスなど、それぞれの関心に合わせて選択し、キャリアデザインに活かすことができます。そのうえで皆さんには専門性を備えたジェネラリストをめざしてほしいと思います。先行き不透明な時代を生きるために、得意分野を持ちながら物事を俯瞰的にとらえる力も必要です。さらに、保険、年金など生活力にかかる知識や視点も大事にしましょう。経営学部にはそうした学びも充実しています。

// 模擬授業 //
大学の授業の様子、経営学部の学修内容を模擬授業動画として公開しています。ぜひ視聴ください。

公式 YouTube チャンネル

学びの特徴



経営と環境 2つの視点

環境について配慮した経済活動が企業にも求められています。経営学部に在籍しながら「環境」の視点からも学べることは、将来活躍するうえで大きな力となるはずです。



世界へ発信する 英語力

モノを売る時、大きな市場の方がより収益を上げられます。世界に視野を広げ、何ができるか、何を行うべきかを考えられるよう、英語スキルの向上にも取り組んでいます。



現場を知る産学 協働による活動

経営の知識は将来幅広い分野で活かすことができるため、興味を広げる機会を多く設けます。企業経営者による講演会をはじめ、企業と連携して課題解決に取り組むなど、現場に触れ、積極的に関わる中で大きく成長することができます。



情報を活用する コンピュータスキル

企業が生き残っていくためには情報戦略は欠かせない要素です。そのため、プログラミングやシステム構築などのコンピュータスキルについても実践的に学修します。



国内外での実践的な フィールドワーク

鳥取県内を中心に学生が企業経営者や地域の方と積極的に関わり、課題解決に取り組みます。また、学びのフィールドは国外にも広がり、世界的な企業、環境に配慮した事業に取り組む企業へ訪問し、取組みを体験します。



多様なビジネス社会で活躍するための原動力、マネジメント能力を養います

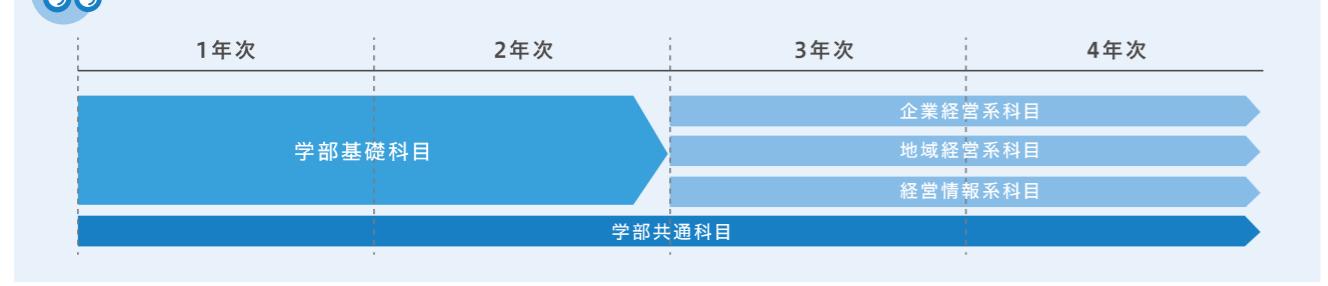
人材育成・組織をはじめ、自分自身の行動にも関わるマネジメント能力。経営学部では、多様なビジネス社会で活躍するために必要なマネジメント基礎力を養うとともに、企業・地域・国際・情報の視点から経営学を修得します。少子高齢化の問題など、10年後の日本の課題が顕著化している鳥取県を学びの舞台として、地域課題の解決に挑戦しながら、これから日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養成します。さらに、将来的に地域の企業や団体等の経営や運営をリードできる人材の輩出を目指し、会計、ファイナンス、地域経営の科目を用意しています。



学びのポイント

Point1	Point2	Point3	Point4
経営全般を理解しマネジメント基礎力を身に付けます。	会計や金融・ファイナンスに関する専門性と実務能力を養います。	鳥取を舞台に日本の課題を知り解決に取り組みます。	企業戦略への情報技術の活かし方を実践的に学びます。

専門科目



学修分野

学修分野	学びの内容	進路イメージ	取得目標資格
企業経営	経営学に関する専門性と経済に関する幅広い視野を備えたグローバル時代に対応した能力の修得を目指します。	民間企業等(製造業、サービス業、流通業等)で企画、管理、営業等の中核業務を担います。	●中小企業診断士 ●ファイナンシャルプランナー ●宅地建物取引士 ●簿記検定など
会計 ファイナンス	経営学の中核的な素養と会計や金融・ファイナンスに関する専門性を備え、実務に活用できる能力の修得を目指します。	金融機関や民間企業の財務部門で会計や金融に関する専門性を活用した業務。専門性を磨き、税理士や会計士等の専門職を目指します。	●公認会計士 ●税理士 ●ファイナンシャルプランナー ●簿記検定など
地域経営	経営学の専門性を地域の経済・社会の振興に活用できる能力の修得を目指します。	地域経済の中心となる民間企業の中核を担う業務・地方行政や地域の経済団体等の地域振興政策に関わる業務を担います。	●中小企業診断士 ●ファイナンシャルプランナー ●宅地建物取引士 ●簿記検定 ●旅行業務取扱管理者など
経営情報	経営学に関する専門性と情報技術への理解やデータの分析力を兼ね備え、ビジネスに情報通信技術を活用できる能力の修得を目指します。	民間企業や行政機関で情報管理部門の業務や、情報を活用し分析や意思決定に関わる業務を担います。	●基本情報技術者 ●ITパスポートなど

人間形成科目

科目名	1年次	2年次	3年次
人間形成科目	【総合教育科目】 ●現代と人権 ●日本国憲法 ○鳥取学 ●現代社会と健康 ●スポーツ実技 ○文章作成1・2 ●数理基礎 ●特別講義A ●特別演習A～C ●文学 ●地理学入門 ●SDGs基礎 ○環境学概論 ●環境と文明 ●自然環境保全概論 ●循環型社会形成概論 ●人間環境概論 【外国語科目】 ○Intensive English1～4 ●英語活動A・B ●海外英語研修A～C ●海外語学実習A・B ●基礎英語能力養成A・B ●応用英語能力養成A・B 【情報処理科目】 ○情報リテラシー1・2 【キャリアデザイン科目】 ○キャリアデザインA ●基礎インターンシップ 【総合演習科目】 ○プロジェクト研究1・2	【総合教育科目】 ●特別講義B ●離散数学 ●データ構造とアルゴリズム ●計算機の基礎 ●AMD実践演習A・B ●人間居住論 ●環境と倫理 【外国語科目】 ○Intensive English5～8 ●中国語1・2 ●韓国語1・2 ●ロシア語1・2 ●Advanced English1～8 【キャリアデザイン科目】 ○キャリアデザインB 【総合演習科目】 ○プロジェクト研究3・4	【総合教育科目】 ●麒麟の知 ●AI ●画像処理 ●AI実践演習 ●パターン認識 【外国語科目】 ●英語特別講義A～D

○…必修 ●…選択・自由

専門科目

科目名	1年次	2年次	3年次	4年次
学部基礎科目	○経営学入門 ○会計学入門 ○現代経済学入門 ○統計学入門 ●商業簿記1 ○商業簿記1 ●ミクロ経済学 ○情報システム基礎 ●プログラミング	●マクロ経済学 ●マーケティング1 ●金融論 ●インターネット ●財務会計 ●管理会計 ●ファイナンス入門		
企業経営系科目	●経営戦略論2 ●経営組織論2 ●マーケティング2 ●経営分析 ●日本経済論	●人的資源管理論 ●商品開発論 ●ブランド論 ●事業創造論 ●原価計算論 ●税務会計 ●監査論	●コーポレート・ファイナンス ●リスクマネジメント ●経営倫理 ●ビジネス・エコノミクス ●金融市場論 ●証券論	
地域経営系科目	●地域経済論 ●公共経営論 ●流通論	●地域政策論 ●地域産業論 ●公共政策論 ●中小企業経営論 ●地域マーケティング ●非営利組織論 ●コミュニケーション論	●観光経営論 ●地域振興論 ●農業経営論	
経営情報系科目	●データサイエンス ●データサイエンス実践演習	●経営情報システム ●システム監査 ●データベース ●情報産業論 ●プロジェクトマネジメント ●経営工学 ●生産管理		
学部共通科目	●微積分学 ●線形代数学	●経済史 ●民法1・2 ●Case Analysis ●経営学特別講義A	●日本経営史 ●西洋経営史 ●国際経済論 ●国際関係入門 ●環境経済論 ●社会調査法	●環境経済論 ●社会経済と人口 ●データ解析 ●情報倫理 ●企業法概論 ●経営学特別講義B・C
演習科目		●ワークショップ ●インターンシップ	○専門演習1・2	○専門演習3

※上記科目は2023年4月現在のものです。変更になる場合があります。

企業経営分野

経営学に関する専門性と経済に関する幅広い視野を備えたグローバル時代に対応する能力の修得を目指します。主に一般企業や団体の企画・管理・営業などに必要な基礎力を養成します。

- 1 社会で活躍するためには経営管理、戦略や組織の基礎を学びます。



- 2 様々な経済活動の仕組みや法律などを学びます。



- 3 起業、事業継承に必要な知識を身に付けています。



会計・ファイナンス分野

経営学の中核的な素養と会計や金融・ファイナンスに関する専門性を備え、実務に活用できる能力の修得を目指します。一般企業や団体のほか金融機関等での業務、税理士・公認会計士といった専門家を目指すための基礎力を養成します。

- 1 財務会計の学びは資格につながっています。



- 2 金融機関などへの就職に役立つ資格取得を目指します。



- 3 税理士や公認会計士など専門家の道を開けます。



Myゼミレポート



光山ゼミ

田口 雄大さん(岐阜県出身)

本を通して多様な意見に触れ、企業訪問によって現場を理解

企業の経営戦略について研究しています。一つの意見だけでなく、多くの本を通して多様な意見に触れることで自分の考えを整理しています。またゼミでは企業訪問も行っており、実際に働いている方に質問したり、製造現場を見せてもらったりしています。企業訪問は、一口に経営戦略と言ってもいろいろなやり方・考え方があることを知る貴重な機会です。ゼミの雰囲気はよく、みんなからは活発な意見が飛び出し、有意義な議論ができます。先生も適切な助言をしてくださるので、大変頼りになります。私は最初のうちは自分の考えに自信が持てませんでしたが、学びが深まるにつれて自信を持って発言できるようになりました。そんなところに成長を感じています。将来はチャンスがあれば起業も視野に入れています。



▲企業に実際に訪問することで、気がつくことが多い

特 別
サ イ ブ



Pickup研究室



マーケティングの力で社会を変えるソーシャルマーケティング

社会の課題をマーケティングの力によって解決していくのがソーシャル・マーケティングです。ソーシャル・マーケティングにおいても、事業性は大切です。そのためには、顧客のニーズを事前の調査で見つけ出さなければなりません。社会の課題において、構造上のどこがターゲットになっているのかを見極める必要があるからです。ゼミではまさに、このソーシャル・マーケティングの実践に取り組んでいます。地元の農家さんの農産物・商品を売っていく活動がメインですが、大事なのは事業性を忘れないで、ニーズを見つけ出すことです。その両方を忘れずに取り組めば、必ず見えてくるものがあると思います。



竹内 由佳

准教授

マーケティング
消費者行動
流通



▲鳥取県内の課題解決にゼミ活動を通して取り組む

Pickup研究室



自分にしかない「固有の強み」を身につけグローバルに活躍してほしい

不確実性高まる社会情勢の下、企業が持続的に競争力を発揮していくためには、市場に埋もれている潜在的なニーズを掘り起しスピーディーにイノベーション戦略を実行していくことが重要になると言えるでしょう。私の研究室では、学生時代からイノベーション思考力を鍛えることを目指し、国内外を問わず「本物」に直に触れる機会を学生に多く提供することで特別な「何か」を見出し、そこから論理的に「考え方」力を育てます。



光山 博敏

教授

技術経営
技術戦略
イノベーション
戦略



▲視察・研究の様子「ダイキン」様にて

Pickup研究室



会社とは何か、人々の幸せにどう関わっているのかを考える

私の専門分野は金融(英語ではファイナンス)です。経営を学ぶ際の4つの要素である「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」のうち、カネの部分を担う領域です。といっても、ただお金の計算をするだけなく、「そもそも会社とはどのようなものなのだろう」を考えていきます。会社がどのような仕組みで成り立ってきたか、それが私たちにとって何の役に立つか、そして人々の繁栄、もつといえば幸せにどう関わっているのかを追究します。



吉田 高文

教授

経営財務論
企業経済論



▲マネジメントゲームを通して会社経営の基礎を学びます

Pickup研究室



専門領域だけの研究にとどまらない幅広い学び

「管理会計」は企業内部の戦略的決定や業務コントロールに必要な会計情報を提供します。またそれは、原価計算によって算出された情報を活用して、企業活動をプランニングするマネジメントツールでもあります。さらに、私の研究室では、歴史的な観点から会計事象の分析を行うだけでなく、その背景にある文化や社会環境、政治、経済の状況についても検討することで、事象の理解も深めることができます。このように専門領域だけの研究にとどまらない学問の面白さに、皆さんも触れてみませんか。



川崎 純宗

准教授

管理会計
予算管理
会計史



▲ゼミでは会計についての専門書を輪読します

地域経営分野

経営学の専門性を地域の経済・社会の振興に活用できる能力の修得を目指します。地域経済の中核となる一般企業や地域行政・地域団体での業務に必要な基礎力を養成します。

- ① 地域の問題を発見し分析する能力を身に付けます。



- ② 観光や産業など地域資源を活用した振興策を研究します。



- ③ 現場に飛び出し地域の課題や振興策づくりを体験できます。



Myゼミレポート



山口ゼミ

吉澤 美月さん(鳥取県出身)

ゼミ仲間から刺激を受けながら農業経営について研究

私はゼミで農業経営について研究しています。過疎地域における農業の衰退や人手不足などの問題に対してどのような打開策が見出せるかを、自分で調べて摸索しています。ほかのゼミ生もそれぞれ、観光業や地域の食文化、伝統工芸など、自分が興味のあるテーマを研究しています。だからこそ多様な視点から意見をもらうことができ、とても刺激を受けています。先生は学生同士が活発にコミュニケーションをとれるような雰囲気づくりをして、学生の発言に対して適切なアドバイスをありがとうございます。それによって「そうか、ここはもっと掘り下げるべきだな」といった発見もあります。私は鳥取出身で、地元を盛り上げたいという強い思いを持っています。将来は人と人をつなげる仕事ができればと考えています。

特別サイト▶



△お互いの意見を交換することで、課題を発見する力がつきました

Pickup研究室

地域社会の本当の姿を知ることが大切

山間部の集落では人が減り、住民の共同によって維持してきた仕組み(自治会や農作業など)がなくなってきてています。こうした集落の将来は不透明です。私たち大学はこうした地域を元気にする役割が求められていますが、簡単ではありません。確実にお手伝いできることの一つは住民の意識も含めた現状把握です。実はとても奥が深く難しい作業です。座学とフィールドワークの双方を通じて、実践的な力を身につけることを目指しています。

特別サイト▶



△阿蘇地域の視察

Pickup研究室

農業の生産者、協力者、消費者が一体となった地域活性化を

農業の生産者にとって消費者はもちろん重要ですが、農産物を販売してくれる卸売やJAなど農業関連産業、いわば協力者の存在も欠かせません。それらが一体となって地域を盛り上げるためにどうすればいいのか研究しています。また近年は6次産業化が注目されていますが、加工品を作ることはできても販売することは大変で、そこが企業やJAとマッチングできたり、逆に「都会ではこんな商品が売れているから作ってみませんか」といった連携が図れたりできればと考えています。学生には生産者や消費者などさまざまな視点に立ったうえで物事を総合的にとらえてほしいと思っています。

特別サイト▶



△総合的にとらえる力を身につける

経営情報分野

経営学に関する専門性と情報技術への理解やデータの分析力を兼ね備え、ビジネスに情報通信技術を活用できる能力の修得を目指します。一般企業や団体における情報処理系業務に関連した基礎力を養成します。

- ① 情報技術への理解とデータ分析力を養います。



- ② 情報システムを経営に役立てる方法を学びます。

- ③ 企業の立場から情報システムを実際に構築します。



Myゼミレポート



染谷ゼミ

前田 直希さん(鳥取県出身)

システム思考を学ぶことで全体を見通す力が身についた

特別サイト▶



△情報はこれからの社会で欠かせない分野だと思います

Pickup研究室

ITは経営になくてはならない道具(ツール)

IT・データ活用による社会や企業のDXが急速に進んでいます。この流れに対応するため、企業は事業構造を変革し、業務を改革する必要に迫られています。その手段としてITやデータを活用した情報システムがあります。この事業構造・業務・情報システムを一体としてとらえ、改革する方法論を研究しています。ゼミでは、とにかく「手を動かす」ことを大事にしています。学生は自分が興味のある企業を一つ選び、学んだ方法論でその企業を徹底的に分析します。いまやビジネスの場ではITやデータに関する知識や能力は必須になりつつあります。私はIT・データ活用で社会に貢献できる優れた人財を育てたいと考えています。

*DX…Digital Transformationの略。ITやデータを活用して、経営や事業を変革し、生産性の向上や新しいビジネス開拓を行うことを指す。

特別サイト▶



△学生が実施した企業分析のアウトプット

Pickup研究室

生活を豊かにする情報活用の方法を考える

買い物、音楽、コミュニケーション、金融取引など、私たちの生活のほとんどの機能がスマートフォンひとつで実現できるようになりました。私たちは、生活中でコンピュータをどのように使えばより効率的で楽しい社会になるかについて研究しています。例えば、美術館では、作品の紹介・説明はどんな来場者に対してでも同じです。これを、子どもには簡潔に分かりやすく説明したり、美術館に何度も足を運んでいるお客様には一歩踏み込んだ説明を加えたり、ユーザーの経験値によって提供する情報を変えることで、より豊かな体験価値を提供できます。こうした情報活用の方法を「システム思考」アプローチでデザインしています。

特別サイト▶



△学生たちの関心に合わせてアドバイスします



経営学部長
よし だ たかふみ
吉田 高文 教授
【専門】
経営財務論、企業経済論

経営を学ぶことによって、様々に楽しみが見えてきます。会社のしきみ、生産のしきみ、販売のしきみ。また、わたくしたちの生活と企業との関わり、環境問題と企業との関わりなどの相互関係も重要です。一緒に経営学を勉強しましょう。



副学部長
たけ うち ゆ か
竹内 由佳 准教授
【専門】
マーケティング、消費者行動
流通

私たち消費者は、我儘で騙されやすく、熱中しやすく、そしていろいろな出来事に影響される存在です。企業にも、何が消費者にとって「流行る」「ウケる」商品なのかわかりません。じゃあ、消費者って一体なんだろう？ ぜひ、一緒に考えてみましょう。



副学部長・アドミッションセンター長
や の じゅんじ
矢野 順治 特任教授
【専門】
金融論

皆さんはこれから経営の勉強をしてみようかと考えられていると思います。現実の経営の世界で、金融の問題は地位ですが大変重要なものです。知らない人はいないと思われるFANG (Facebook, Amazon, Netflix, Google) 等の現代を代表する企業の多くは企業金融の部分で革新を起こしてきています。このようなエキサイティングな金融の世界を学んでみませんか。



島田 善道 准教授
【専門】
経営組織、国際経営

世界で活躍するグローバルリーダーの研究をしています。大学では、今まで知らなかったことをたくさん学び、今までやったことのない遊びもたくさん楽しんでください。そして、貴方こそが本学発のグローバルリーダーになってください！



連 宜萍 准教授
【専門】
国際経済、経済発展論
多国籍企業

アジアの経済発展はどんな特徴を持っているか、日本はアジアの経済発展にどんな役割を果たしているか、産業発展を担う個々の企業はどんな戦略を取り、多国籍企業間のネットワークはどう形成されたか。アジアの経済・産業・企業について勉強します。



**地域イノベーション研究センター
副センター長**
くら もち ひろ み
倉持 裕彌 准教授
【専門】
地域社会学、まちづくり論

地域は再生しなければならないもの、と思っていたかもしれませんか？ その前に私たちはどうして地域再生が目指されるのか、そもそも地域再生とは何か、を考える必要があります。そのためには経済・社会・文化など多様な視点から検討することが大切です。



川崎 純宗 准教授
【専門】
管理会計、予算管理
会計史

会計は企業のみならず「お金」が関係する様々な所で用いられています。この会計に携わる人には、信頼できる適正な会計情報を提供するという社会的な責任があります。このような責任を果たすために必要な専門知識を修得しましょう。



高井 亨 准教授
【専門】
環境経済学、社会工学

学部時代は都市計画や環境科学を学んでいましたが、そのうち社会科学とくに経済学を学ぶ必要性に気づき経済学を専攻するにいたりました。現在は、社会問題を工学的に分析しつつ、経済学の視点から持続可能性や環境の価値について研究しています。



佐藤 彩子 准教授
【専門】
地域経済学、経済地理学

グローバル化や少子高齢化、AI社会の到来等、社会はめまぐるしく変化しています。日頃から社会で生じている様々な現象に目を凝らして、「なぜだろう？」、「どうしてだろう？」と疑問を持ちながら、積極的に自ら学ぶ姿勢を大切にしてください。



柳 年哉 特任教授
【専門】
会計学、財務会計
監査論(内部統制監査)

企業活動の成果は財務数値により表現されます。財務数値を作成する人・利用する人たちにとっては、会計知識は必修です。また、会計知識は、経済を深く理解することにも役立ちます。本学で会計の基礎から勉強しましょう。



**AI・教理・データサイエンス教育
研究センター長**
さい とう じつ
齊藤 哲 教授
【専門】
経営工学、プロジェクト管理

経営工学やプロジェクトマネジメントは、社会に出てすぐに役立つ、実践的な学問領域です。講義・演習では、単に理論や方法論を学ぶだけではなく、実際に「手を動かす」演習を通して、実務に活かせる力を身につけます。皆さん、一緒に学びましょう。



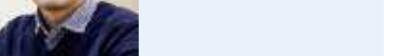
特命学長補佐
なか やまと
中山 実郎 教授
【専門】
民法、企業法、消費者法、他

大学は学びや研究の場であると同時にたくさんの友と出会う場もあります。勉学や課外活動そして学友との語らいにて充実した学生生活を過ごしてください。私も皆さんの応援団として精一杯サポートします。



川崎 純宗 准教授
【専門】
管理会計、予算管理
会計史

会計は企業のみならず「お金」が関係する様々な所で用いられています。この会計に携わる人には、信頼できる適正な会計情報を提供するという社会的な責任があります。このような責任を果たすために必要な専門知識を修得しましょう。



高井 亨 准教授
【専門】
環境経済学、社会工学

学部時代は都市計画や環境科学を学んでいましたが、そのうち社会科学とくに経済学を学ぶ必要性に気づき経済学を専攻するにいたりました。現在は、社会問題を工学的に分析しつつ、経済学の視点から持続可能性や環境の価値について研究しています。



佐藤 彩子 准教授
【専門】
地域経済学、経済地理学

グローバル化や少子高齢化、AI社会の到来等、社会はめまぐるしく変化しています。日頃から社会で生じている様々な現象に目を凝らして、「なぜだろう？」、「どうしてだろう？」と疑問を持ちながら、積極的に自ら学ぶ姿勢を大切にしてください。



人間形成教育センター長
いま い まさ かず
今井 正和 教授
【専門】
情報の収集と蓄積、可視化

皆さんの夢は何ですか？ 大学は自分の夢を実現するための通過点だと思います。人生の夢を見つけるために必要な知識を身に付け、それを基にして新しい、一生の夢を大学生のうちに見つけてください。



染谷 浩志 教授
【専門】
情報システム学
システム工学

観察を通した仮説構築と検証を重視した「システム思考アプローチ」で、私たちの身の周りにある「はてな？」を分析・理解し、社会生活をより安心・安全・豊かにする「いいね！」をデザインしています。



情報メディアセンター長
さい とう あきのり
齊藤 明紀 教授
【専門】
情報工学
情報倫理
インターネット運用技術

コンピュータシステムの運用管理に関する研究をしています。講義はインターネット、コンピュータの基礎、情報倫理を担当しています。今やIT活用は現代の経営の重要な課題です。情報システムの活用能力や目利き能力をぜひ身に付けてください。



谷口 謙次 講師
【専門】
経営史、経済史

歴史には常にストーリーがあります。徳川家康のような個人が活躍するものもありますが、社会の変化や経済の発展にもストーリーがあります。社会が変わる道筋や経済発展の姿などを追っていくと、「暗記」を超えた歴史の面白さに出会えるでしょう。



山口 和宏 講師
【専門】
地域振興論、農業経済学

普段、見慣れているものや、当たり前すぎて深く考えていなかったものの奥には、実は知らなかった「新しい何か」が隠れているかもしれません。その「新しい何か」に触れる楽しみをぜひ実感してください。



いそ の まさご
磯野 誠 教授
【専門】
マーケティング、新製品開発
ブランド、デザイン

顧客がはっとする、夢中になるような製品やブランドはどのように生まれ出すことができるのか。マーケティングとは顧客創造ですが、具体的にはこのような問題を扱う分野です。マーケティング課題の取り組みを通して、その難しさと楽しさを共有しましょう。



副学長補佐・就職支援センター長
いしかわ ま すみ
石川 真澄 教授
【専門】
公共政策、経済政策
環境経済

企業活動を取り巻く経済全体の動きを読むために必要な「マクロ経済学」や現在のわが国の経済の姿と直面する課題について考える「日本経済論」などの講義を担当しています。経済と併せて学ぶことで経営学の理解も深まることがあります。



相川 泰 教授
【専門】
東アジア国際関係
民間非営利環境協力

「今ここ」を理解するのに必要な手がかりの全てが「今ここ」にあるとは限りません。全く異なる場所の、全く異なる時代に、その手がかりがあるかも知れません。日々の新たな出来事や予測も含めて、広く長い視野を持つためのお手伝いをしたいです。



国際交流センター長
にしむら のりこ
西村 教子 教授
【専門】
人口経済学、開発経済学

日本人口の減少に伴い、社会や経済はどんどん変化していくことでしょう。皆さんはこれからどのように働き、家族を作り、生活していくのでしょうか。このような人々の行動を意思決定の學問である経済学を使って説明しようと研究を進めています。



光山 博敏 教授
【専門】
技術経営、技術戦略
イノベーション戦略

ボーダーフリー（国境のない）時代を迎え、ゼロから新しい何かを創造できる人の価値が高まっています。高校時代から自分の頭で考え、何事にも能動的に取り組む姿勢を身につけてください。



食 成華 教授
【専門】
経営学
(人的資源管理論、
国際経営論)

大学生生活において学ぶことの楽しみを存分に実感してください。4年間が充実した大学生活にするために、自分の好きなことに精一杯チャレンジし、最後までやりきることが大切です。大学での学びを通じて社会人基礎力を身に付け、地域や国際を舞台に活躍できる人材になることを期待しています。